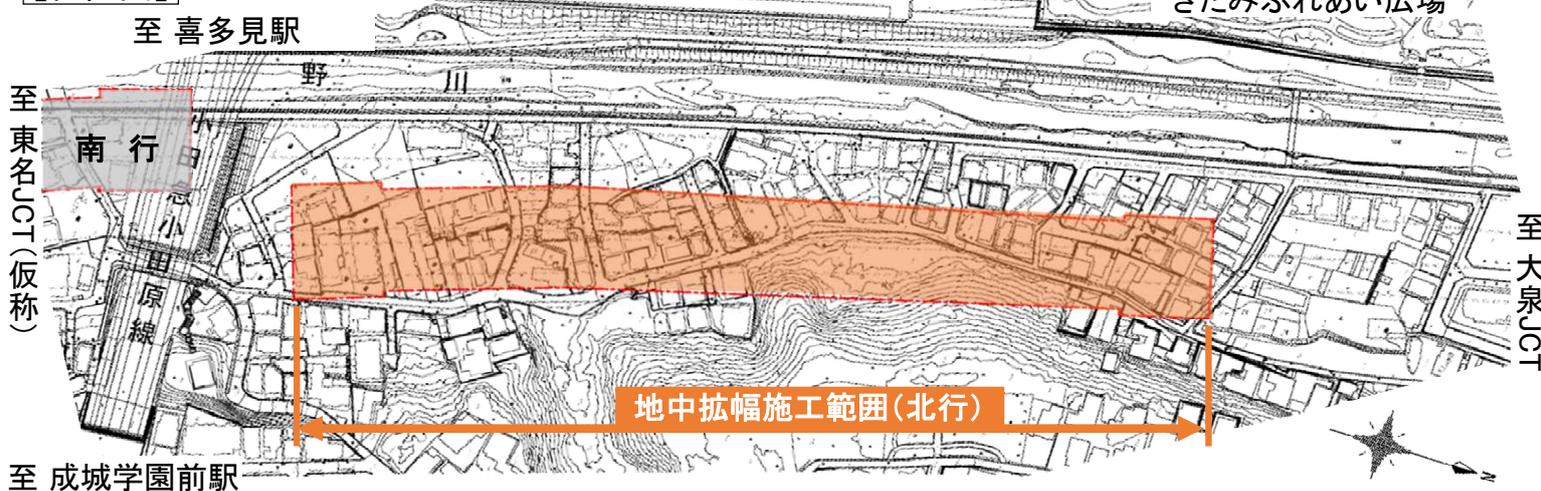


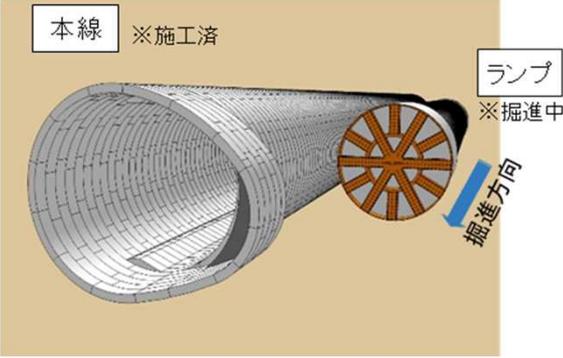
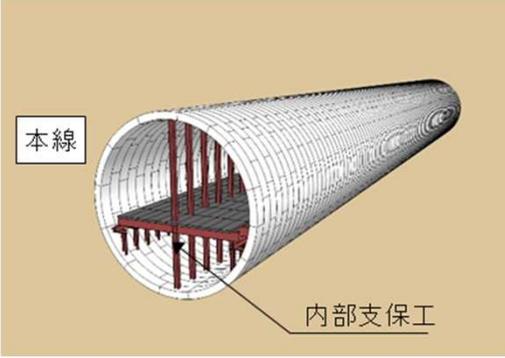
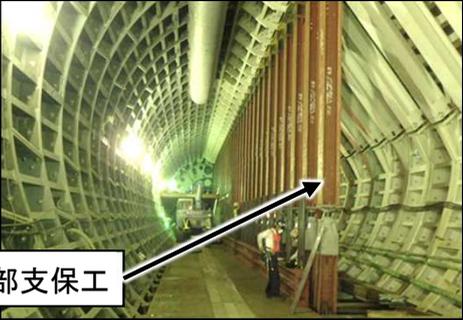
東京外かく環状道路 東名JCT 地中拡幅(北行)工事 今後の作業内容のお知らせ

この度、東名JCT 地中拡幅(北行)工事において、下記に示す作業に着手いたします。作業にあたっては、周辺環境をモニタリングしながら細心の注意を払いつつ、慎重に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【位置図】



【今後の作業内容】

| 【標準拡幅部】 | 【部分拡幅部】 |
|---|---|
| STEP0: ランプシールドトンネルを延伸 | STEP2: 内部支保工設置 |
|  |  |
| 作業内容 | 作業内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> 先に掘り進めた本線シールドトンネルの横に、ランプシールドトンネルを所定の位置(標準拡幅部と部分拡幅部の境界)まで掘り進めています。 ※ STEP1: 準備工のうち、本線シールドトンネル周辺の帯水状況等の調査工を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> トンネルを拡幅したときに既存のシールドトンネルが変形しないように、事前に内部支保工を設置します。 |
| 調査作業イメージ (※東名JCT 地中拡幅(北行)工事の部分拡幅部調査時の写真) | 内部支保工設置イメージ (※中央環状品川線大橋連絡路工事の事例) |
|  |  <p>※内部支保工:トンネルを拡幅したときに、既存のシールドトンネルが変形しないように上下方向に設置するH型鋼の柱。</p> |